

見学講習会

# 地域冷暖房施設の役割と コミッシング事例

主催 社団法人 建築設備技術者協会  
協賛 NPO 法人建築設備コミッシング協会  
開催日 平成 21 年 11 月 27 日（金） 10:00~17:00  
会場 講習会場 晴海トリトンスクエア X 棟会議室  
見学施設 晴海熱供給施設  
受講料 会員 16,000 円 一般 19,000 円 資料代・消費税含む 定員 40 名（定員になり次第締め切ります）

## 趣旨およびプログラム

（プログラム内容・題名は、事情により変更することがあります。）

地域冷暖房施設は、1970 年の大阪千里中央地区に始まり、今は、全国中に 150 箇所が存在しています。その約 40 年の間に、空調システムの変遷や都市機能の変化などもあり、地域冷暖房施設の目的や役割もずいぶん変わってきました。今や、地域冷暖房施設は、京都議定書に基づく CO<sub>2</sub> 対策や昨今のヒートアイランド対策としての有効性が見出され、地球環境や都市環境の改善策として、また大都市の未利用エネルギーの有効利用策として注目されています。

一方、需要者側の利便性から見ると、ビル用マルチエアコンが普及し、近年は 10 万 m<sup>2</sup> を超える大型建物にも設置されるなど、個別分散化も進みつつあります。従って、今後は、地域冷暖房施設は省エネルギー性だけでなく、地球環境や都市環境の改善に寄与している事の検証が求められる。また、その手段としてコミッシングの役割が重要になってくると思われます。

時間	テーマ	講師（敬称略）
10:00~10:10	主旨解説	事業委員会委員長 吉田 新一氏
10:10~10:55	基調講演： 建築設備コミッシングの現状と将来への計画	中原 信生氏 名古屋大学 名誉教授 / NPO 法人建築設備コミッシング協会 理事長
10:55~11:40	関電中之島 6 丁目地区 DHC における コミッシング事例	吉田 治典氏 京都大学名誉教授 / 岡山理科大学 教授
12:40~13:25	晴海 DHC における コミッシングプロセスの実実施計画と実施体制	柳原 隆司氏 東京大学大学院 工学研究科建築学専攻 特任教授
13:25~15:10	晴海 DHC の施設概要とコミッシングの実施結果	岡垣 晃氏 (株)日建設計総合研究所 理事 上席研究員
15:10~17:00	見学：晴海熱供給施設	

**申込方法** 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお送りください。後日、請求書および受講票を発行致します。  
当協会ホームページからもお申し込み可能です。

➡ <http://www.jabmee.or.jp>

**申込先** (社)建築設備技術者協会

〒105-0004 東京都港区新橋 6-9-6 12 東洋海事ビル 電話 03-5408-0063 ➡ FAX 03-5408-0074

お申し込みの講習会に 印をつけてください。

申込書「地域冷暖房施設の役割とコミッシング事例」		受講者氏名	NO.
当協会会員の有無	会 員 ・ 一 般 （いずれかに）	JABMEE CPD 会員番号	9 0 0 0 - (JABMEE CPD 会員のみ記入)
勤務先名		所 属	
所在地	〒 -		
電 話	F A X	E-Mail	
上記の通り申し込みます。			
平成 年 月 日		(申込者) _____	